

令和6年度第4回沖縄県差別のない社会づくり審議会 議事要旨

1 日 時：令和7年3月13日（木）13：00～14：25

2 場 所：沖縄県庁6階第1特別会議室

3 出席者：8名

（1）委員：4名

会 長	河井 耕治（沖縄弁護士会）	
委 員	矢野 恵美（琉球大学法科大学院 教授）	
委 員	奈須 祐治（西南学院大学法学部 教授）	オンライン参加
委 員	池味 エリカ（沖縄弁護士会）	

（2）事務局：4名

こども未来部女性力・ダイバーシティ推進課 課長、担当班長、主査、主任

4 公開・非公開の別 非公開

5 議題等

（1）議題

「本邦外出身者等に対する不当な差別的言動」の該当性について

（2）報告事項

「県民意識・差別の実態調査」について
沖縄県人権相談窓口等の運用状況について
議事概要について

6 会議経過・内容等

開会の後、司会による定足数の報告を行い、議事に入った。

（1）議題

「本邦外出身者等に対する不当な差別的言動」の該当性について

ア．答申案の確認

イ．新規申出について

ウ．公表の考え方

【審議結果】

- ・ 諮問に対する答申案について確認、了承された。
- ・ 新規申出について次回審議会へ諮問の上、審議を行うこととした。
- ・ 条例及び施行規則に基づき、公表の手順を確認した。
- ・ 主な意見等は以下のとおり。
 - インターネットは匿名性が高いため、住所の特定が難しい。
 - 公表の目的はどちらかということ内容を公表して再発防止をするというところにあることを考えると、慎重にならざるを得ない。

- 条例の目的が制裁を科すということではないため、無理に名前や住所を特定せず、概要を公表することで十分だと考えている。

(2) 報告事項について

「県民意識・差別の実態調査」について

- ・ アンケート調査の取りまとめ状況について事務局より報告。

沖縄県人権相談窓口等の運用状況について

- ・ 令和 7 年 1 月～ 2 月までの状況について確認。

議事概要の公表について

- ・ 公表内容の確認。

7 閉会